平成25年度 十日町市・中魚沼郡の研究活動報告

会 長 今成 榮一
副会長 樋口 弘之
評議員 樋口 弘之

1 研究活動の方針

- (1) 郡市内の小・中・県立学校計41ヵ校で組織する「十日町市・中魚沼郡教育振興会」を中核に活動を行い、学校教育の振興と会員の資質・指導力の向上を図る。
- (2) 全会員が所属する研究部と各校主任を中心とした専門部を組織し、調査研究活動並びに児童生徒の学習発表や交流に関する事業を推進する。
- (3) 十日町市教育センターとの連携を一層強化し、研修機会の拡充と資質向上を図る。

2 研究活動の実際

(1) 研究活動の組織について

理事会、代議員会、研究部(11)、専門部(6)で組織する。各研究部と専門部には、部長、副部長、委員を置き、計画立案や活動推進の中核を担ってもらう。

(2) 各組織の活動について

① 理事会、代議員会

- ・理事会と代議員会は年2回開催する。
- ・年度末には各部の活動概要と成果・課題を冊子などにまとめ配布する。

② 研究部の活動

- ・11の研究部(国語、社会、算数・数学、理科、音楽、図工・美術、技術・家庭、保健・体育、総合・生活、英語、道徳)で今日的な課題を踏まえた研究テーマを設定し、授業研究会や実践レポート研修会、講演会、実技研修会等を行い研究実践を深める。

③ 専門部の活動

- ・6専門部(人権教育・同和教育、特別支援教育、へき地複式教育、学校給食、養護教諭、事務職員)ごとにテーマを設定し、調査研究活動を推進する。

④ 児童生徒の学習発表会や交流に関する事業(各部に委託して開催)

- ・音楽交歓会、妻有雪ん子造形展、発明工夫・模型工作・標本展、科学研究発表会など

(3) 研究刊行物について

各研究部でまとめをし、研究誌を作成したり電子媒体で配布したりする。

3 郡市小教研が関係した研究会

郡市へき地複式教育研究会 津南町立芦ヶ崎小学校 10月22日(火)
学習指導改善調査研究事業 実践事例報告会 川治小学校 11月13日(水)